



お盆後の静寂な安善寺の中庭

蔵王山安善寺

◆編集・発行人◆

近藤龍弘

〒940-0052

長岡市神田町1丁目4番10

TEL.0258-322811

◆スタッフ◆

小林国二・小林善秋・高橋潔・室賀清輝

高橋利春・加藤由紀子・屋代健

近藤マリ子・近藤真弘・近藤善信

後援・株式会社アサヒ

印刷・(株)北越時報社

ご家族の皆さままでご覧ください

静寂の中でボーとする時間を

翠巖 弘

慰霊と復興、平和への祈りをこめての、戦災殉難者慰霊法要・非核平和都市宣言市民の集い・長岡市発展祈願祭などの諸行事や、それらを願っての大花火大会の「長岡まつり」も、あつという間に終わりました。

特に今年は平成十六年七月の中越地方の水害・十月二十三日の中越大地震からの復興十年目に当り、長岡大花火大会の二日、三日が土・日曜のせいもあり、全国各地から大勢の方々が来岡し、二日間で百万人を超える観客があつたそうです。

長岡まつりの期間は壇信徒の親戚の人達も来岡される方が多いようで、お墓参りをされている姿をよく見かけました。ま

つりが終わると、お墓の掃除にこられる方も増え、三日は墓掃除やお花を供えに早朝より多くの方々がおいでになられます。

十六日の午前中に精霊様が帰りになりますと、安善寺では十七日の朝から堂内と墓地の大掃除が恒例になっており、昼前には墓地内の供花は全て片付けられるのが、二十日頃まではお盆にこられなかつた人がお参りにこられ、お花が供えられているお墓を多数見かけます。

盂蘭盆・彼岸など、多くの方々のお墓参りをされている姿をお見掛けするにつけ、多くの方々が先に亡くなった人達のことを偲び、感謝やあの世での幸福を純粹に願って

いる様子が偲ばれると同時に、見えないもの言わぬ人達のことを思いやる日本人の優しい心が、何時までも失われないことを願うものであります。

八月下旬が安善寺においては一年中で一番静かな時期です。お参りの方もちよつと途絶え、一人無心で庭を眺めていると秋の虫の鳴声が寂けさを強く感じさせ、ついつい時の過ぐるのを忘れ、昔のことや、亡くなった両親、姉達などのことが思い偲ばれます。

毎日忙しく過ごさざるをえない現代人。時折静寂な中でボーとする時間が大事であると感じさせられます。少しでも、そんな時間を持ちたいものです。

【日々精進(二十六)】

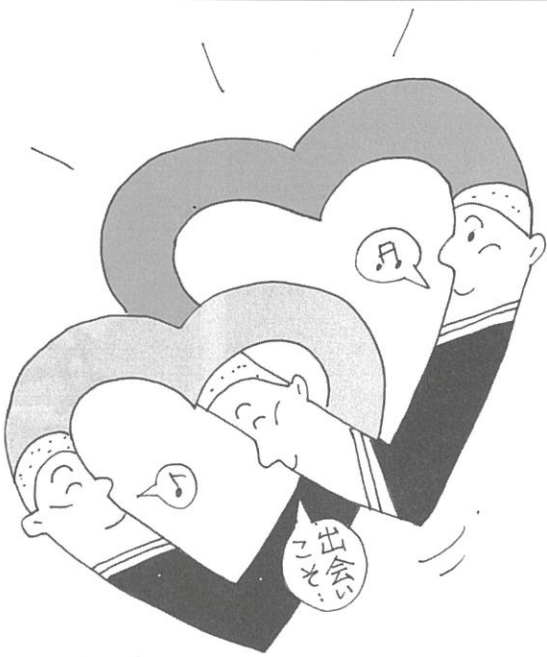
出会いこそが私の一番の宝

近藤真弘

この紙面でも何度か書かせていただきましたが、私は平成十三年から大本山總持寺で修行させていただきました。その時總持寺の住職である禪師様は板橋興宗禪師様でした。私は修行を始めた一年目の七月から三期九か月間、方行(方丈行者)として禪師

様の下で修行させていただきました。その後、總持寺から能登の總持寺祖院に行かれ、現在は修行道場である越前市御誕生寺の住職として活躍されております。

今年はその板橋禪師様の米寿の歳にあたります。そこで私の同安居(同



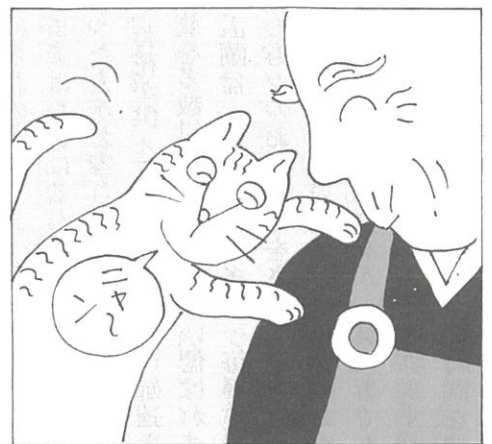
じ年に總持寺の門をくぐった仲間)で禪師様に祝意をお届けに御誕生寺を参拝させていただく企画を立てました。併せて、瑩山禪師様が開かれ、五老峰を有する羽咋の永光寺に、總持寺での修行中に役寮としてお勤めされ、大変お世話になった屋敷智乗老師が五一七世として任職にご就任されたのでそのお祝いも是非行いたいと、和倉温泉で祝賀会の席を設けることとなりました。

当日参加者十数名で大雨の降る中、最初に御誕生寺を拜登させていただきました。御誕生寺は我々が修行中に北陸の曹洞宗の祖蹟を巡る祖蹟巡拝以来十三年ぶりに訪れた者がほとんどで、その当時から比べると、本堂や、

伽藍が整備され、見違えるように立派になっていました。特に、最近御誕生寺は猫寺の愛称で親しまれており、参道にはあちこちに猫注意の看板が掲げてありました。

思い返せば禪師様は、總持寺に居られたときから猫が大好きで庭の窓を禪師様がコンコンと叩くときと三、四匹の猫が寄ってきて餌をあげるのをとても楽しみにされていました。今では、四十数匹いる猫にふれあいたく、平日でも多くの人が御誕生寺を訪れるそうです。

そんな多くの猫に出迎えられ、御誕生寺に入ると今回拜登の窓口になっていたいただいた總持寺修行中のひとつ古参で、現在御誕生寺の副住職をされている猪苗代昭順師がお



出てお見送りをしていただき、猫寺を後にした我々は和倉温泉で屋敷老師と合流し、久々にお会いしたご老師や、同安居と楽しいひと時を過

待ちになっており、本堂でお拝をし、そのまま本堂でお茶を頂きながら、板橋禪師様と相見させていただきました。禪師様には皆が個々にお声掛けいただき、一時間ほどお話をさせていただきました。

そして翌日は、羽咋の永光寺に拜登させていただきました。永光寺では屋敷老師から直接山内をご案内頂き、過分なご招待も頂戴いたしました。この度の二日間は私にとって大変有難く、有意義な二日間でした。

禅師様は大変お元気で、我々が拜登に伺った翌日から東北に御親化に出発されるとおっしゃっていました。お忙しい中、ゆつくりと時間をとっていただき、お話しさせていただいた時間は大変有難く、皆で感激いたしました。

御本山の修行という中で法縁をいただいた禪師様や屋敷老師、猪苗代師、そして同安居の面々。改めて「出会い」ということの大切さを感じ、それが自分の人生での宝だと実感いたしました。

ロンドンでは迷い子

高木律子

八月も終わりに近づき、空が青く天高くの感があります。でも「葉樹文思居士」の高木文夫はまだ天上の座には行けていないんですね。外から帰るといつも部屋に寄って「今帰ったからね」「ウム」と言っていましたので、ふとそちらに行きかけてあ、もういないのだったと思い出しています。

自分の求めるものにはこだわりが強く、大学時代は写真部で、ドイツ製のカメラ「ローライフレックス」を大事にして、子供達の写真も撮っていました。

病院時代はスキーを楽しみ、ブーツは「ラング」。履くのにとても時間がかかり、私など、なんでこんなに高くてやっつかいなブーツにしたのかといつも



思っていました。スキースーツにも縫い付き、自分でイメージしたスタイルがあったようで、典型的日本人にもかわらず、スマートなスーツをつくり、子供達にイルカみた

いと言われ、身体にフィットするので寒いとじきに着なくなってしまいました。そしてオーディオ。やはり自分の理想の音求めて、オーディオルーム、真空管のアンプ、スピー

カーは「タンノイ」を手に入れるまで、いくつかの変遷がありました。クラシックからフォルクローレ、フォーク、演歌まで、大量のレコードとCDが残されています。

いつの間にかゴルフに夢中になり、熱心に練習に行き、グロブの繕いをたびくさせられ、結局は素手に落ちつき、自分に合ったクラブにしようと長さや重さを調整し、飛距離はもう望めないから常にまっすぐに飛ぶというのが自慢でした。

日本酒は常に熱燗にするので、高級なお酒は頂くとすぐに隠してしまいました。塩気の強いものを好んで（舌癌の原因かも？）一番好きな漬け物は多分毎年自分で漬けるタクアンなのだと思います。



今年はまだタクアン大根は必要なくなったと、いつもの農家の人に伝えなくてはなりませんね。

お米と麺類は好きでしたが、パンは苦手でイタリアしてから家族と海外旅行に行ってもパンは全く食べようとしませんでした。

ちよつと、早かったかも知れませんが、日赤病院

の薬剤部長として新病院への移転に携わり、ゴルフやスキーを仲間の方達と楽しみ、かなり充実した人生だったと思います。

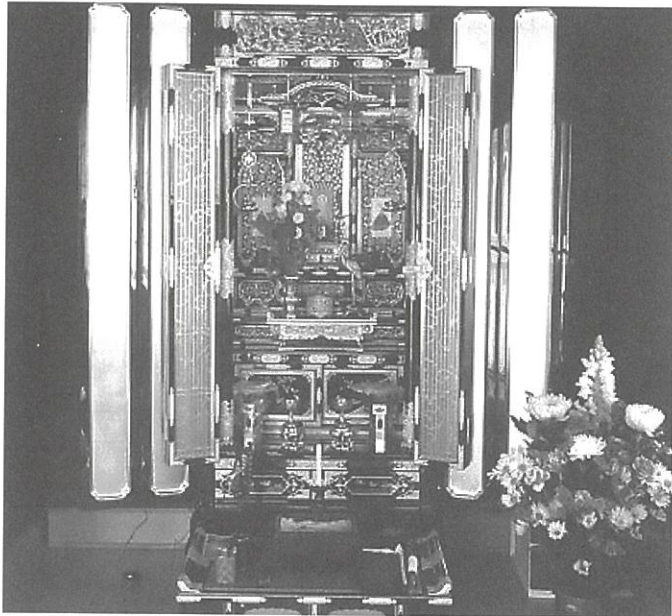
この夏は雨が多いけれど、ロンドンで迷い子になったみたいで、四十九日にはちゃんと天上界に到達してくださいね。

合掌

仏壇の置き方は？ 向きは？ どっちがいいの？

屋代 健

仏壇を購入する前に、仏壇を安置する場所を決めておきましょう。
以前の家には仏壇があったので、安置する場所を考える必要はありませんでした。しかし、最近は無間の家かけっこうあります。そして、和室のな

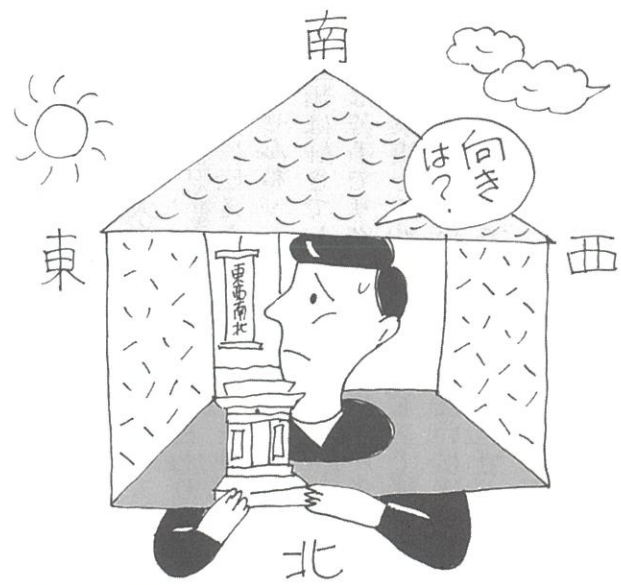


家がなくなつたので、仏壇を置く場所を考えなければならなりません。仏壇の安置する場所は、家の中で、落ち着いて礼拝が出来、家族が毎日お参りしやすい場所が一番適しています。座敷があれば、最適ですが家族が集まりやすい居間でもいいでしょう。

仏壇のことを考えると直射日光が当たらない、湿気の少ないところで、エアコンの風が直接当たらない場所がいいでしょう。直射日光や湿気、エアコンの風は仏壇を痛めやすいからです。床の間や押入れの上部、整理タンスの上、居間のサイドボードなどの上に置いてもいいかと思えます。

テレビやオーディオラックの上など、音のするものの上には置かないようにしましう。また、仏壇の上には何も置かない方がいいですよ。もう一つ、気を付けることは仏壇の高さで、座ってお参りする時、本尊様の位置が目より少し上になるように安置することです。立つてお参りする時は、本尊様が胸よりも少し上くらいの位置になるように設置します。

また、仏壇の向きについては、仏は十方どの方向にもいるので、仏壇はどの方向に安置しても良いのですが、昔から仏壇の向きには、諸説があります。
【南面北座説】仏壇を南に向け、北を背にして仏壇を安置する考え方です。この向きは仏壇に直射日光があたり、風通しも良いので、家の中で最適な安置場所になります。ここから、仏壇は北向きがよくなると、言われるようになったようです。
【本山中心説】仏壇の前



に座って礼拝する時、拜む延長線上に宗派の総本山がある方向に安置します。本山によって、住む場所によって、西向きにも東向きにも南向きにもなります。
【西方浄土説】西方浄土とは、極楽浄土のこと、西方浄土の方向にある西に向かつて拝めるように、仏壇を東向きに安置します。この他に、家相という考え方もあります。家相では、仏壇の置き場所が北、向きが南という安置が大吉になるそうです。逆に北東と南西に安置するのは、好ましくないので、いそうです。
また、置き場所が東南、向きが北西という安置は小吉になるそうです。結果、どの説をとるか、また家相を考えるかで仏壇を安置する方向が決まりますが、どの方向にもなりうるので、仏壇はどの方向にも安置してかまわないかと思えます。

『引き際』

長岡市乙吉町 龍穩院東堂 櫻井統一

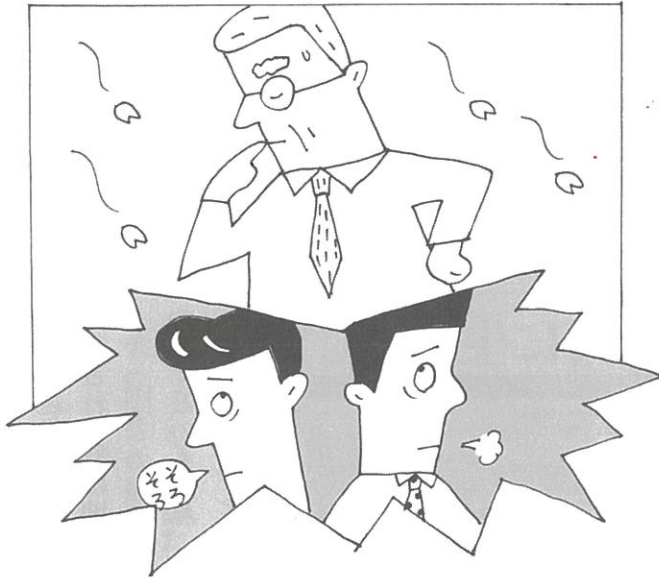
昨年大晦日に放映された紅白歌合戦にも出場五十回の節目をもって、歌手の北島三郎は「紅白卒業宣言」をした。

北島は十一月には「歩いてきた道を後輩に譲る」と宣言し、それは予定の行動であったが、大島優子のAKB48からの「卒業宣言」は、本番の途中、曲の変わり目のことで世間を驚かせた。大物歌手や政治家、有名人の引退はその時期がむづかしい。

日本人は昔から引き際を重んじてきた。昨年の大河ドラマ「八重の櫻」では、白虎隊や会津藩の女性たちが、自刃という引き際を選び、藩主松平容保は降伏という引き際を決意するが「会津は何も悪いことなどしてない。正しいことを伝えるために生きて」と、八重は藩主に嘆願する。

人は誰も引き際は自分で決めたい。しかし、他人が決めた、それに従わざるを得ない場合もある。いづれにせよ、日本人は人生の区切り、引き際を重視した。

ね、行動の指針とした。「武士道」という本があるが、これは新渡戸稲造がアメリカ滞在中に著述したもので、日本の精神的土壌に武士道がいかに開花結実したかを説き明かしたも



かつては「花は桜木、人は武士」といい、桜の花の散るさまと武士道とを重

の。ここに「引き際の美学」を読み取ることができる。中国の古典「老子九章五段」と。

に「自分の仕事を精一杯やりとげたなら、ほどよいところで、さっさと身を引く、それが天の道―自然の選び方―というものだ」とある。また「莊子、天地篇」には「長生きをすれば、恥をかくことも多くなる」と述べている。日本では兼好法師が徒然草に「限りある一生涯に、老年の醜い姿を待ち迎えることができても、どうなるというのか。長生きをすると、恥をかくことが多くなる」また、年をとると「名譽や利益をむさぼる心ばかり深くなる」だから「お粗末な自分に気がついたなら、どうしてすぐに引退しないのか」(第一三七段)と記している。さらに徒然草は「木の葉が落ちて、その後で芽が出るのではなく、葉の下にはもう次の芽が出ていて、それが成長するから、古い葉が落ちるのだ」(第一五五段)と。

北島三郎は歌えなくなつたから紅白に出ないのではない。後輩が成長したから、もう紅白には出ないのだ。また、世阿弥は「風姿花伝、第7別紙口伝」に「いったい散らずに残る花があるだろうか。散る故にこそ咲く時節もあり、それが新鮮なのだ」とも述べている。



「流れる水は腐らず」という。逆のいい回しなら、「流れぬ水は腐る」ということだ。元ダイエー社長で創業者だった中内功は、大阪千林で昭和三十一年、主婦の店ダイエー薬局を始めたのが始まりだ。それがアツという間に大企業になった。しかしアツという間に倒産した。社長は1、客、株主、社員のための会社にしなければならぬのに、自分の会社にしてしまった。2、トップをながく務め適当な時期にバトンタッチしなかった。3、借金をし過ぎた。と経営上の反省を述べていた。ダイエー社長のこの言葉は重い。さて、登った山は必ず下りなければならぬ。いつまでも山頂に居ることはできない。ぐずぐずしていると、暗くなってしまうのだ。狩猟民族は足元の明るいうちに家に帰るといふ。アイヌ出身の参議院議員だった萱野茂は、アイヌ新法成立という大仕事をし、四年間でさっさと議員を引退した。

手塚治虫原作

ミュージカル「ブツダ」長岡公演



今年、長岡市におきましては、新潟県立歴史博物館を会場にして「親鸞となむの大地―越後と佐渡の精神的風土―特別展が、四月二十六日～六月八日まで開催されました。新潟県民をはじめ、多くの人々に感動を与えていただきました。

また、東日本大震災復興祈念・新潟県中越地震復興十年として、新潟県立近代美術館において「法隆寺（祈りとかたち）展」が七月五日～八月十七日まで開催されました。第一部『美と信仰、法隆寺の仏教美術』。第二部『法隆寺と東京美術学校』。第二部『法

隆寺と近代日本美術』と展示され、特に地藏菩薩立像(国宝)の前では、時の過ぐるのも忘れ、見入ってしまった。私も

そうでしたが、両方の展示会とも、大きな感動を受けられた人が多数おられたことと思います。来る十一月十六日(日)午後二時より、長岡市立劇場大ホールにおきまして、手塚治虫先生の原作、ミュージカル「ブツダ」わら

び座―が公演されます。私も、七月二十六日に上越市で先に公演されたのを視察を兼ねて観劇させていただきました。時間のたつのも忘れるくらい素晴らしいミュージカルでした。

長岡公演の「ブツダ」を観劇していただきたいと願っております。「親鸞・法隆寺・ブツダ」と仏教に係りの深い展示会・公演があり、因縁を感じます。

共に迷い、共に生きる

あらすじ
 遙か古代のインド、シャカ族の国に、王子シッダールタは生まれた。王子は「世の中はなぜこんなにも不幸せと争いに満ちているのだろうか?」と悩んでいた。「なぜ生きるってこんなにも苦しいのだろうか?」王子は答えを見つけるために国を捨てた。修行の旅に出たのだ。王子の旅は、大発見の連続だった。世の中は怖いけれど、生きるエネルギーにあふれていた。感動する出逢いと別れ! 盗賊のミダラ、国を滅ぼされ復讐に生きるタツタ。母が奴隷だったことに苦しむルリ王子、森の苦行者たち。そして答えを探す王子の前に、故郷シャカ族の滅亡が迫っていた...

※原作では「シッダールタ」ですが、本ミュージカルでは「シッダールタ」として登場いたします。

手塚治虫の「ブツダ」とは

1972年から1983年にかけて発表され、漫画のアカデミー賞とも言われるアイズナー賞で2004年2005年と最優秀国際作品部門を受賞。海外でも高い評価を受けているほか、2010年には「手塚治虫のブツダ」としてアニメ映画化もされた話題作で、今回のミュージカル化となる。

物語の舞台

スタッフ

原作/手塚治虫
 脚本/齊藤雅文
 演出/岸本真生
 振付/田井中智子
 美術/松井るみ
 照明/服部基
 衣裳/前田文子
 音楽/小寺七
 ヘアメイク/藤田直樹
 小道具/若尾健二・平野忍
 歌唱指導/山口正義
 マリファグム指導/森山崇
 宣伝協力/三好宣弘
 協賛/株式会社手塚プロダクション
 株式会社 講談社
 東映株式会社
 主催/公益財団法人 全日本仏教協会
 公益社団法人 全日本仏教婦人連盟
 公益社団法人 日本仏教保育協会
 天台宗、高野山真言宗、真言宗智山派、真言宗豊山派、浄土宗、浄土真宗本願寺派、真宗大谷派、臨済宗妙心寺派、曹洞宗、日蓮宗
 後援/公益財団法人 仏教伝道協会
 全日本宗教用具協同組合
 一般社団法人 日本一般社団法人
 大谷派児童教化連盟
 企画・制作/わらび座

キャスト

シッダールタ(ブツダ) 坂本みろ
 <近年の主な出演作品>
 「火の鳥 鳳凰編」西丸役
 「カクレんぼ」藤原役
 「アタル!」アタル役

ブツダ

「火の鳥」「アトム」に続く、手塚治虫×わらび座シリーズ第3弾!

- ## お別れ
- (平成廿六年七月～八月末日まで)
- 岩野文子様 七月一日寂 東京都
 - 清水トミ様 七月九日寂 長岡市東神田
 - 姉崎登様 七月廿七日寂 小千谷市東栄
 - 高木文夫様 八月一日寂 長岡市干場
 - 金子フジミ様 八月一日寂 新潟市秋葉区
 - 風間モト様 八月廿二日寂 長岡市緑町
 - 佐藤信様 八月廿七日寂 新潟市中央区
- 〓冥福をお祈り申し上げます。

旬歌 愁灯

[三十二話]

「レッサンファイリリ」

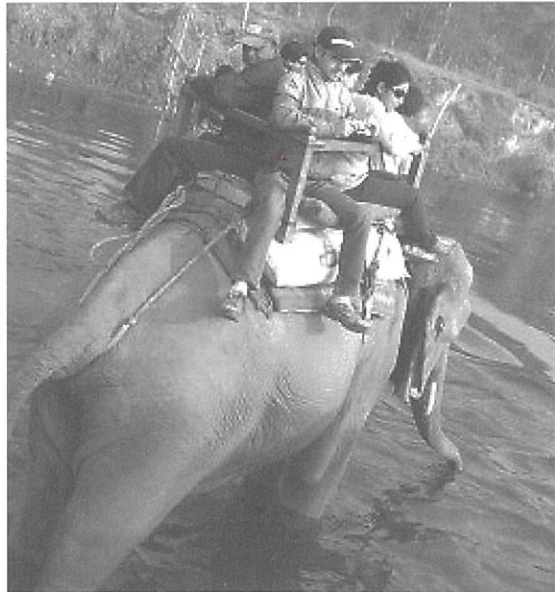
加瀬由紀子

ネパールには、世界遺産(四か所)、国立公園(九)野生動物保護区(三)、自然保護地域(三)狩猟指定区(二)がある。

つまり、貴重な自然や歴史的建造物が随所に残っているのだ。国立公園では、エベレストなどのヒマラヤ山脈を中心にした「サガルマータ国立公園」が有名だ。

今回紹介するのは、世界遺産でもある「チトワン国立公園」。インド国境のタライ平原の一部だ。亜熱帯のジャングル地域は、かつてマラリヤの発生源としてインドからの侵略を阻む天然の要衝でもあった。

そのおかげで、首都カトマンズから三十分のフライトで行ける今でも、



ゾウに乗って散歩

緑の森林に、ゾウ、サイ、ヒョウ、ベンガルタイガー、ワニ、野鳥等八百種類を越える動植物が世界有数の貴重な生態系を構成している。

私たちが訪れた三月初旬は、湿気を含んだ川風が心地よく、日本の六月を思い出させた。泊まった「ロ

コンチネンタル(宿泊者の殆どが欧米人)か、ネパールの基本食・ダルバートのいずれかを選ぶ。

ダルバートは、皿の中央に盛られた長粒米に、小皿のチキンカレー、アチャール(漬物)、ゆでた野菜、ヨーグルトなどとともに食べる。ネパール人は、インド人同様、右手で要領よくつまみ合わせ口に運んでいる。試してみたが、どうもスプーンや箸の助けがないとこぼれてうまくいかない。

どちらにしてもフレッシュなジュースとトロピカルフルーツが供されるのがありがたい。とくに甘い果汁たっぷりのザクロ、マンゴーがおいしい。

食事を済ませて庭に出ると、いつもブーゲンビリアの花にいたる手のひらサイズのトカゲ君が見送ってくれる。脇の大きなボードには、当日の宿泊者のアクティビティの時間が表示される。

夜明けは、天井を這うヤモリのクッククというかわいらしい鳴き声で目を覚ます。朝霧が晴れるころ、コテージから離れのレストランへ向かう。朝食は、



クジャクタンスショー

ジープサハリ、エレフアントライド、カヌー、バードウォッチング、ジャングルウォークなど多彩なプログラムがある。

なかでもゾウの背中にくりつけられた籠に乗ったエレフアントライドは最高だ。木漏れ日さまぶしい樹間にゾウの視線で近づけば、枝でさえずる鳥や蝶も間近に感じられる。ヒョウも運がよければ見ることが出来る。シカや水牛も上から見下ろすと小さく見える。

ブリーディングセンターではやんちゃな子ゾウに触れると顔を寄せてくる。さすがにワニ園では触れる人はいないが。

サギ類が餌をついばみ、ワニたちが寝そべるラプティ川。ほとりのレストランのテラスで、冷えた椰子ジュースを注文する。緩やかにきらめく流れを見て日がな一日を過ごすのも悪くない。

対岸のジャングルに陽が沈んだら、町の土産物店をのぞいてショーを見に行こう。近隣に住むタリ族のステイックダンスは振り廻す松明で迫力十分だ。ネパールのタルチョはためくさまを歌った民謡「レッサンファイリリ」(絹のスカーフの意の曲に合わせて踊る、ピーコックダンスが愉快だ。)
過酷な極西ネパールの氷雪の旅から戻った私たちは、ゆったりとチトワンの一週間を充電に費やすことができた

ボブの独り言

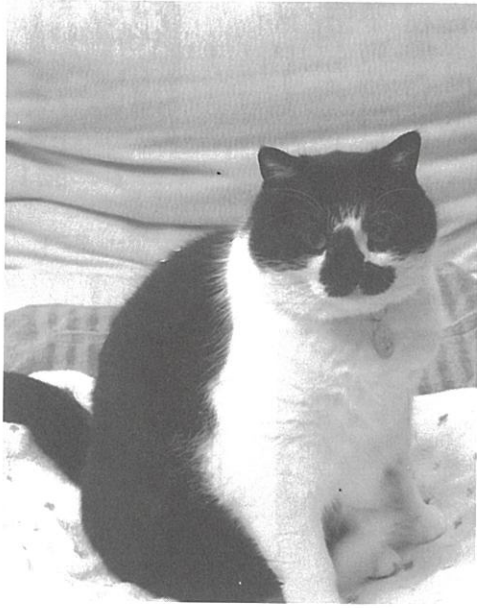


兄弟でも違うんですね

ボブの独り言

長岡市においては暑い日もありましたが、全般的には過ごし易い夏だったのではないのでしょうか？ 特に台風十一号が去った後のお盆の頃は涼しくてクーラーなしで過ごせるくらいでしたから…。

中越大地震から十年目を迎えた今年の花火は、音だけ聞いていても凄いものがありました。今年から両親と一緒に土手の



ほうまで連れていってもらった真人君「悠真は行かないんでしょう？ 真人だけでしょ？」って自分だけ少しお兄ちゃんになつたような気分だったみたいです。

悠真君は九月で二歳、最近はやんチャぶりが日を追うごとに増し、バーバはほとほと手を焼いている様子…。そんな中、二人だけの夜、それも花火

の音が絶え間なく聞こえる日に、バーバの内心はきつと「泣かれたら、どうしよう…、寝なかつたら…」だったと思います。

でも普段から一緒にいるもの同士、「案ずるより産むがやすし」とはよく言ったものです。二人だけになつてしまうと、花火の音が絶え間なく聞こえてくるのに、夕食をすませると、抱かれてすぐに眠ってしまいました。

でも…、極端に言うと、ノンちゃん歩き廻っている台所の床の上でもゴロン…、「悠真、寝てるんじゃない！」っていう感じがです。「えー菌磨きしてない！」って言って寝てる子の口を開けて磨いてあげている光景も暫し…

真人君には全くないことでしたから…。兄弟でも、こんな頃から違うものなんですね。

八月も終わろうとしているある日、子供の声とは少し違う賑やかな声が聞こえて来ました。バーバの姉妹四人（こんなに揃ったのは慶弔以外初めてではないでしょうか？）平均年齢は？ そんなものは関係なく、幼き日に戻ってゆつくりと楽しいひと時を過ごしたようです。今度は何時会えるんでしょうか？ 二人の姉に先立たれてしまった住職は、「集まれる時に集まったら良いんだよ！」と目を細めていました。

編集 雑感

ワールドカップ プサッカー2014の観戦に行ってきました。地球の裏側で、とにかく遠い国です。長岡を出発して現地（ジョアンペソアという町）のホテルに到着するまでに実に五十時間を費やしました。飛行機は三回乗り継いで計二十五時間、バスの時間三時間、乗り継ぐ時間二十二時間。東京駅に行くとき新幹線ホームは4〜5分毎に出発。到着を繰り返していますが、そんな芸当が出来るのは日本だけ。海外に行つてみると多少の遅れや変更など日常茶飯事です。帰りの飛行機は突如欠航になつてしまひ大変でした。

お便り原稿用紙

季刊誌では、壇信徒・読者の皆さまと、ごいっしょに誌面をつくりながら、コミュニケーションを深めたいと思います。ハガキまたはお手紙、ファックスなどで、お気軽にお便りをお寄せください。お待ちしております。

原稿の例

- 思い出話／ご家族、ご先祖、お寺の思い出話など。
- 私に言わせて／家事や子育てのお話、身近な出来事など。
- 教えてください／仏事のしきたりや疑問（編集部や住職がお答えします）など。
- 嬉しい・楽しい/嬉しかったこと、悲しかったこと、怒ったこと。

ブラジルでは治安が悪いので十分に気をつけてと菅官房長官が記者会見で注意を促すくらいですから、出発前に云われたことは「生きて帰ってこいよ」が殆どで「折角行くんだから楽しんで来いよ」と言ってくれたのはただ一人だけ。幸い危険な目に遭うことも無く（空港でウトウトしている）とスリに狙われると注意され、実際にはガイドが危険なところへは絶対に行かせない）無事帰ってきました。海外に行つてみると、時間の正確さ、治安の良さはこの日本ほど素晴らしいところは無いと実感します。でも一緒にいった人がこう言いました。海外はダメだと云うけれど、それが普通なので、日本が世界のスタンダードではないんだよ。日本は世界でも飛び抜けて時間が正確で治安が良い。世界から視れば異常なくらいなんだと。

異常で結構。こんな国で生きることを喜びたいと思つた次第です。（高橋潔）